編集部絶賛！　新鋭が放つ特別読みきり!!

となり村の商人が襲われたってよ

襲われた？

魔族にだよ

ま…魔族？

第99回新人賞入選受賞作

その男、勇者につき

本人から聞いたんだからまちがいねぇ

村から森を抜ける途中に

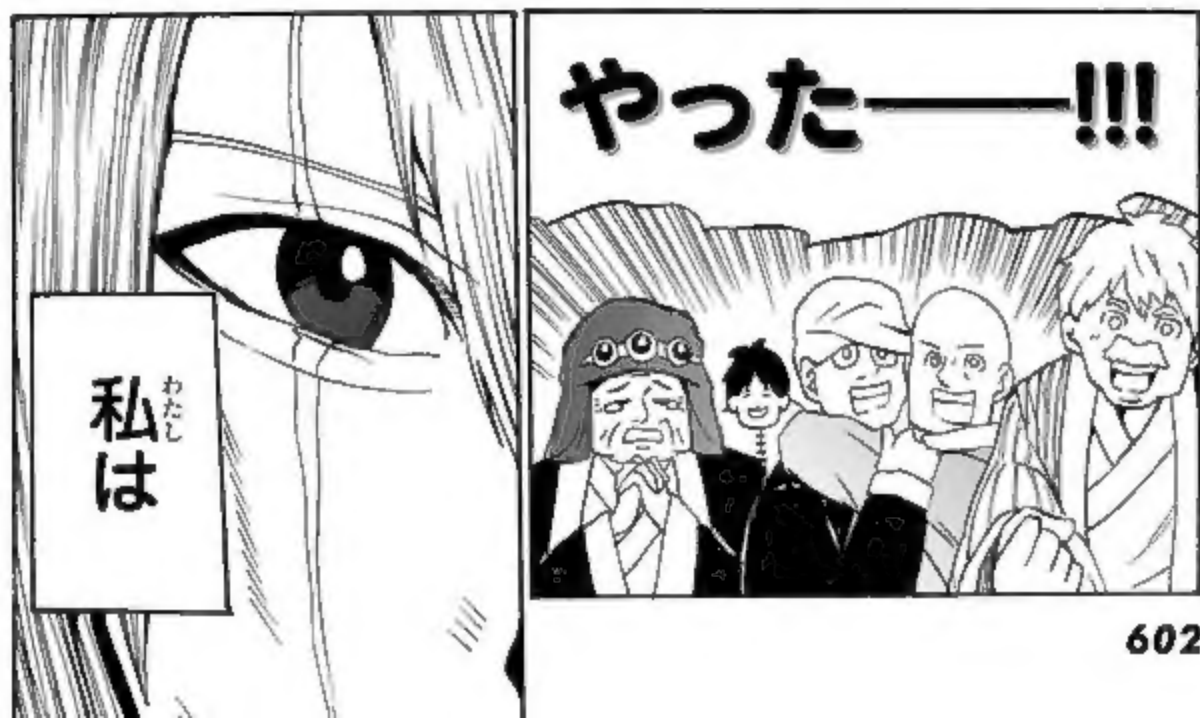
何かに尾けられてるのを感じ…

そして

ふり向くとそこには…

なんでこんな
何もない
村の近くに…
ぞぞぞ…
勇者や剣士が
いてくれたらなぁ
あっ
★この物語はフィクションであり、実在の人物・団体・出来事などとは、一切関係ありません。

勇者様!!!
はい？
その男、勇者につき
外池達宏

この作品を面白いと思った方は、巻末のアンケートに一票を!!

勇者などではない

ただの配達屋だ
この大剣も
ただのお届け物だ

SNS等での感想の投稿も、よろしくお願い致します!!

この村に古くから祭られておる宝玉ですじゃ
売れば5千万程にはなります
どうか　お納め下され
やばい
報酬なんてもらったら

ああ　そうか
無償でなんて　オラたちなんて失礼な
村のためなら安いもんだ
勇者様
ありがとうございます
絶対断らないと
ぼ…僕は魔族どころか
虫だってムリなんだ

虫だって…
ぴょこ

やあああ

ガシャーン

へっ？
どーゆーこと？
なんで投げたん？
名誉だけで退治してくれるってこと？

はい そうです 退治します
オワタ 5千万で…

なんとかごまかして夜のうちに逃げよう
しかし困りましたね
勇者というのはパーティーを組んで魔族と戦うものなんですよ
なんと…

とりあえず一晩パーティーを組めそうな…
戦士たちがあらわれるか待たせて頂こう
そうでしたか
私は魔導師の
ルーラ・ルーと申します
私がお供しましょう
まどーーし!!!おるんかーい!!!
きせきだー
待てよ
本物の魔導師がいるならなんとかなんじゃね

行きましょう

私は
魔導師などではない

ただの盗っ人だ この村の宝玉を狙っていたが わけのわからん勇者のせいで もうここに用はなくなった
WANTED
次の街へは関所を通らねばならなかったが 勇者と一緒なら問題ないだろう
それに魔族も心配だったが…

頼りにしてるぜ

しかし立派な大剣ですなぁ
ああ本当ですよね
こういうの私憧れます
あんたのじゃないのか？
えっ？
あいや私のです
魔導師殿こそその杖かっこいいっスね

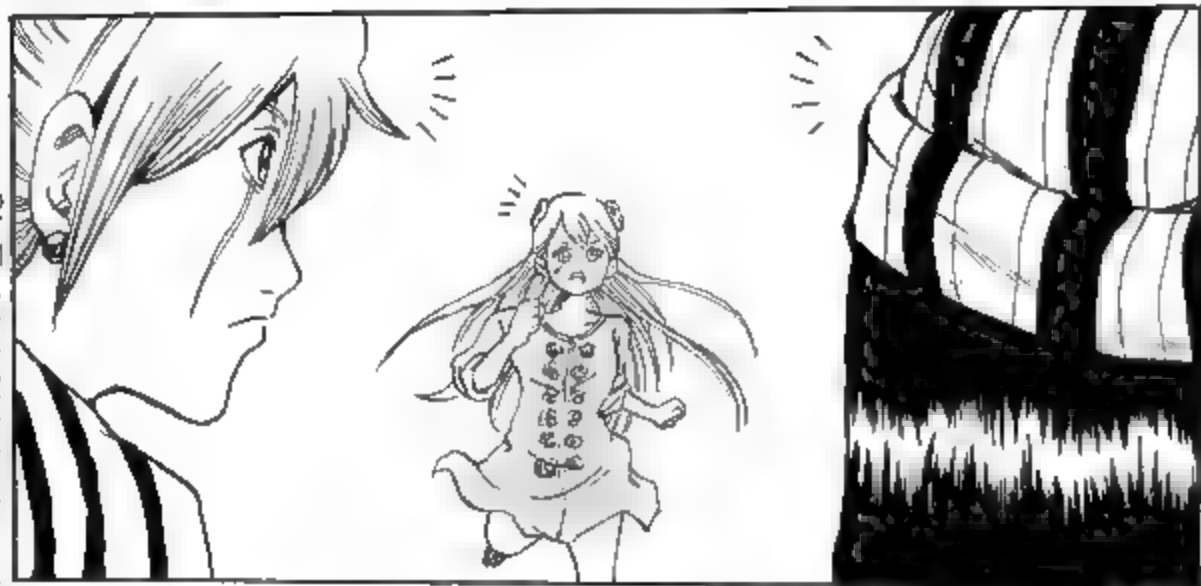
ええ 本物の魔導師が持ってたやつですからね高く売れますすよ
えっ？売るんすか？
自画自賛かよっ

なんか変な奴だな…

大丈夫かな…なんかもうちょっと頼りになりそうな人が欲しいな

オイラもつれてきな

ビュッ
オレはアパッチ・ワイアントッド
格闘家だ
パンチはイナズマ級さ
パーフェクト
格闘家か悪くない
オレは格闘家などではない
ただの田舎者だ

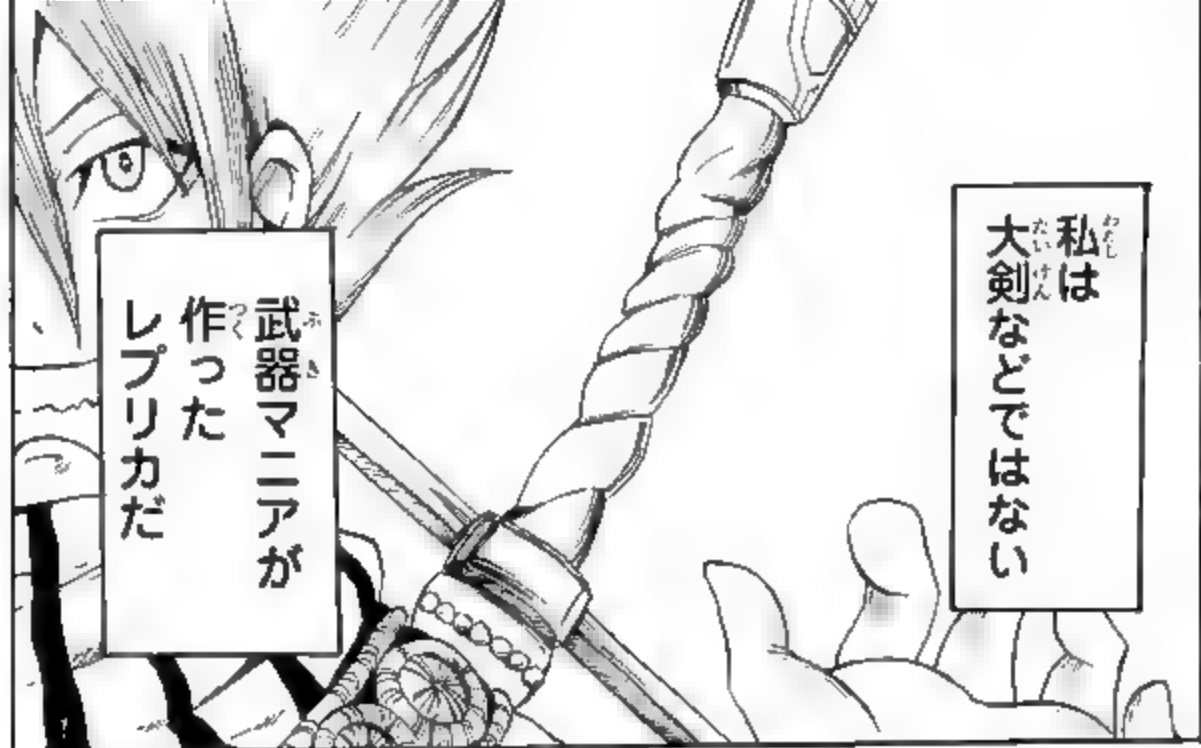
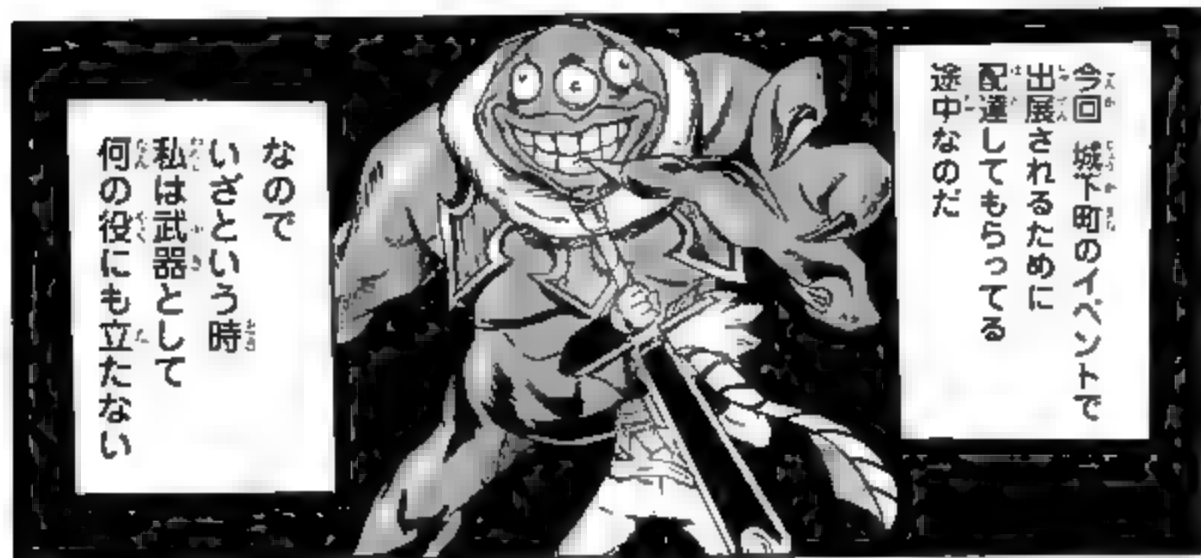
刺激を求めて街までやってきたが
まさか勇者と出くわすなんて
よろしく
こいつぁおもしろくなってきたっぺよ
いざ

わっ

ちょっ…と…

えっ？

助けて

魔族に追われてるの

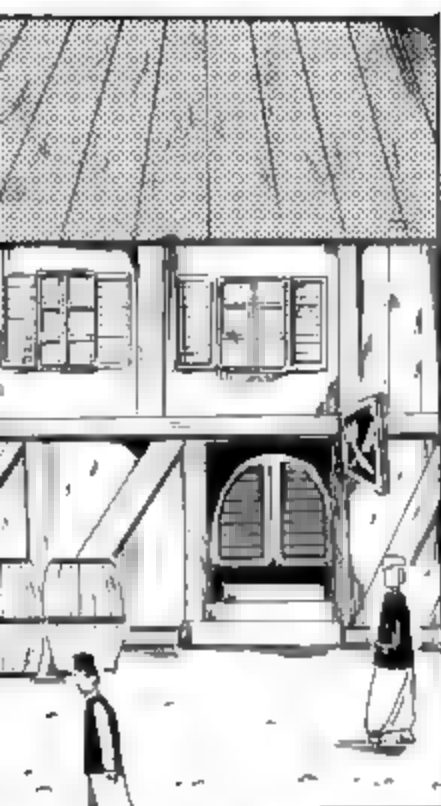
マジやん
街まで来ちゃった——
ガタ
ガタ
ゆ　勇者殿援護します
は　早く魔族を!!
お届け物だけどこの大剣使うしかねえ…

私は
大剣などではない
武器マニアが
作った
レプリカだ

今回 城下町のイベントで
出展されるために
配達してもらってる
途中なのだ
なので
いざという時
私は武器として
何の役にも立たない

あの2人
なんで何も
しねぇーっぺ?
チラ・・・
あ やばい
見られた
ごまかさな
バレる…
行けって
ことか

ふう…
ふう…
おっ
ひょえ——
あっ
逃げた

なんで？
あっ
そうか

魔族をおっ払ってくれた!!!
棚からぼたもちだぜ

おケガはありませんか娘さん

ささ 勇者殿 遠慮なさらず たくさん食べて
ありがとうございます

見事 魔族を追い払って下さって
この御恩は忘れません
いやはや
ははっ 礼には及びませんよ
にしても一体どうやってあの魔族をおっ払ったんで？
えっ？どうって？
えーっと…
魔導師殿？
えっ？えっ？わし？
えっと… 魔法陣的な？
魔法陣!? マジかすげー!!!
は はは…
なるほど やはり魔法か…

ひと目見た時から他の人とは違うなぁって思ってましたよ
特に　その目の傷さぞ強い敵と戦ったんでしょう?
これは…
G
ぎゃぁぁぁぁぁぁ
ぶん
ぶん
ゴン
ゴン
グラ…
ゴッ
まあ手こずりましたかね…
目力が違いますわー
痛い…

目力か…
あの時の魔族の怖がりよう
もしかしたら本当に僕は…
勇者の素質でもあるのか

いいかい 坊や
人は見た目じゃ
ないんだ
人は皆
己の心の中にある
信念に従って動く
ただそれだけさ

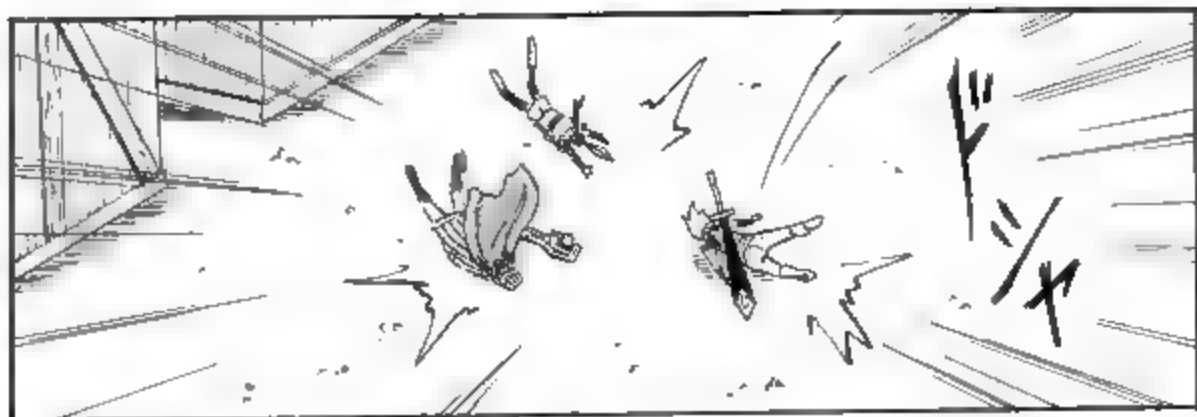
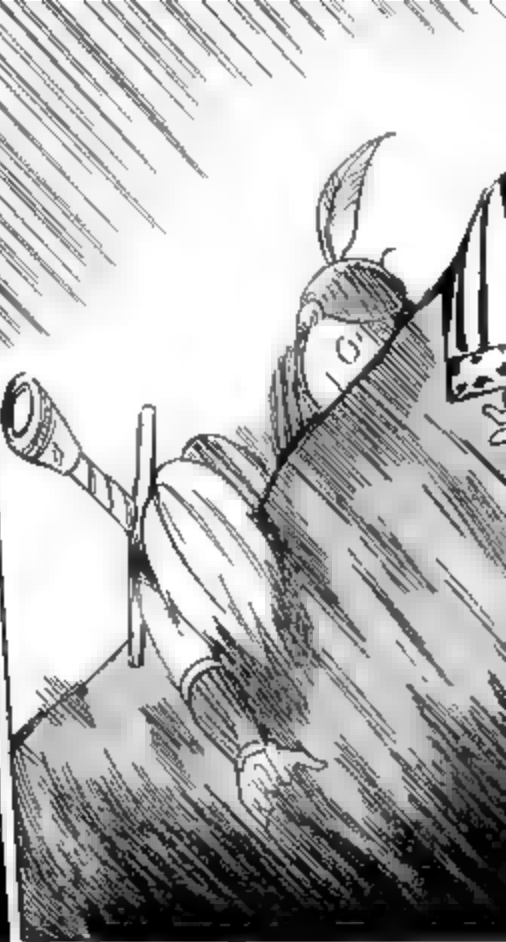
そう
なんだ!
じゃあ
僕も勇者に
なれるかな

ああ なれるさ
誰かが
立ち上がらないと
ダメなんだ
うわー
子供にめっちゃ
もっともらしいこと
言ってるー
そんな勇敢な心を
持つ者は
誰でも勇者なのだ

たとえ本当は
悪人だと
してもね
えっ?

そうだ
この黒猫印の
ハンカチを
あげよう
これで君も
仲間入りさ
我が社の
オリジナル
てぬぐいだけどネ
やっぴー!!!

わーい
子供は単純だな
どや

すてきですわ 勇者様
それによく鍛えておられる
ええ
配達の仕事は 勝手に筋肉がつくからね…
よろしければ父に会って頂けますか

なんですって
ヒュー

勇者はどこだ
ぶち殺してやる

ま・・・
魔王軍

なんで
魔王来たー
!!?

私には魔導師殿がいる

魔王だすげー

来い!!魔王!!

こちとら勇者がいる

私は正面から攻めます

魔導師殿は魔法陣で援護を

御意

アパッチは周りの魔族を

あ　はい

パ――
ドシャ
あかん
あかん
あかん
あかん方のやつだ
ササ
ふん
ふん

勇者らが消えた

隠れるとは姑息な・・・

ならば街ごと焼き払うまでだ

町民共

恨むなら勇者を恨め

何だガキ？
殺されたいのか？
ガキじゃない
勇者だ!!

今のうちに逃げないと
勝てるわけない
それだけは自信持って言える

誰かが立ち上がるんだってその人は言ったんだ
勇敢な心を持つ者は誰でも勇者なのだ

望み通り

殺してやろう

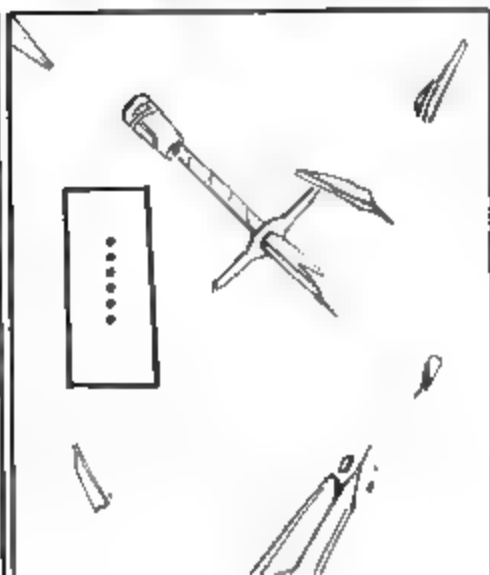
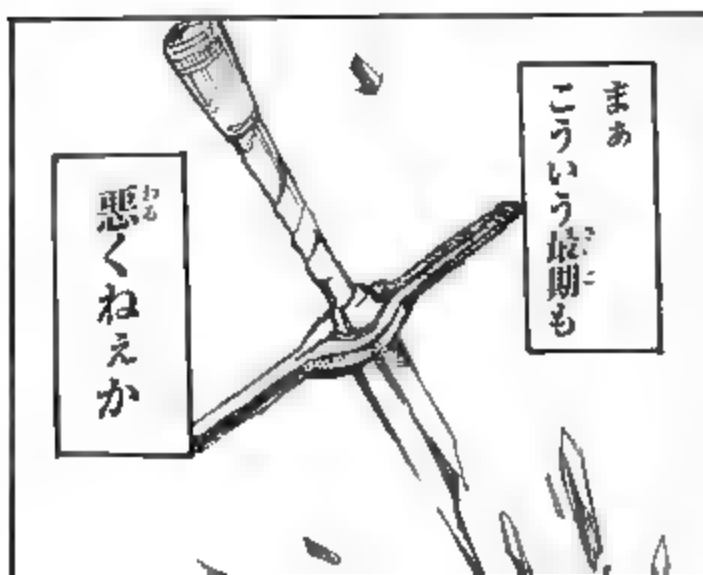
……

まぁ
こういう最期も

悪くねぇか

痛い…

なんで飛び出しちまったんだ——

坊や!

いまいましい勇者め
死ねい
あんな小さなヒーローに
重荷を背負わせられるかよ
オレはどうなってもいい
だが
これ以上 街に手を出すな!!!

ズウゥゥゥン

何か手はねえっぺか!?
みなさん…
なぜかな
なんか昔のことが走馬灯のように蘇るなぁ

魔族の特性
そういえば・・・

魔族は５つの
エレメント属性を
もってるが・・・

太陽の下では
自らの体を熱から
守るため
水属性となる

まじかー
将来 魔族
たおすときのために
おぼえとこー

しーーん

いや さすがに呪文とかでしょ
だよね
ジーク ジーク
だよねて…ちょっと強めに怒ったろかな…

だって…そんなん知らんもん…

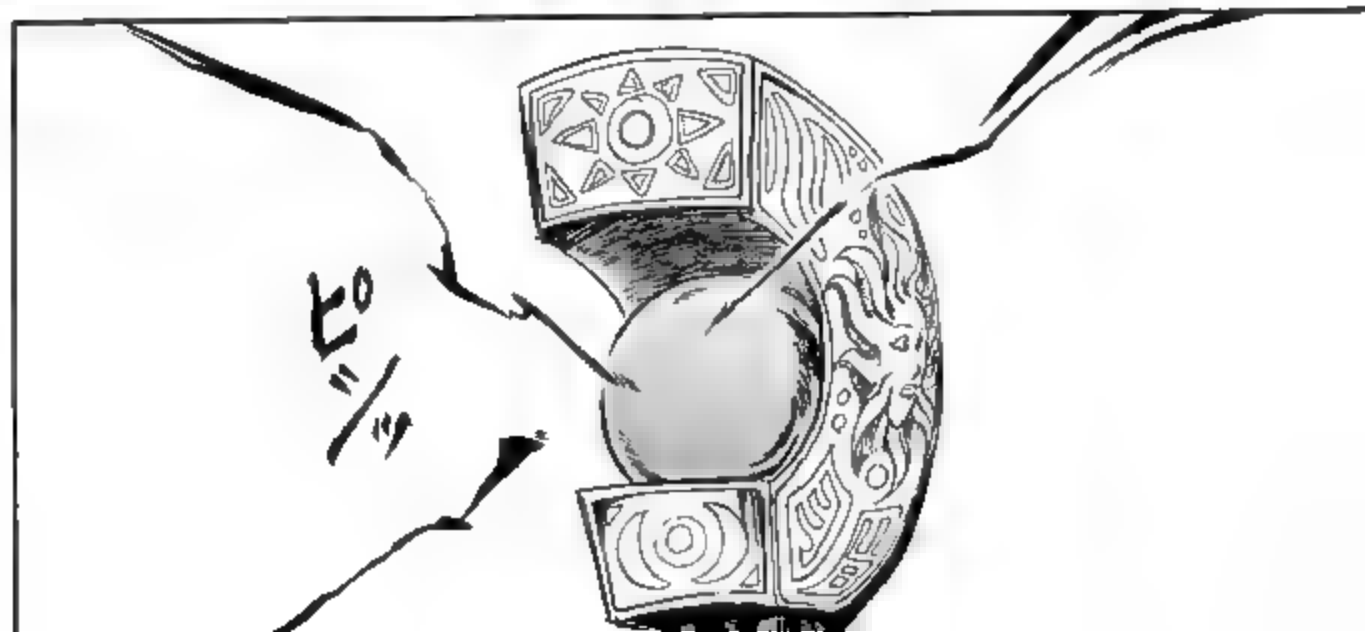
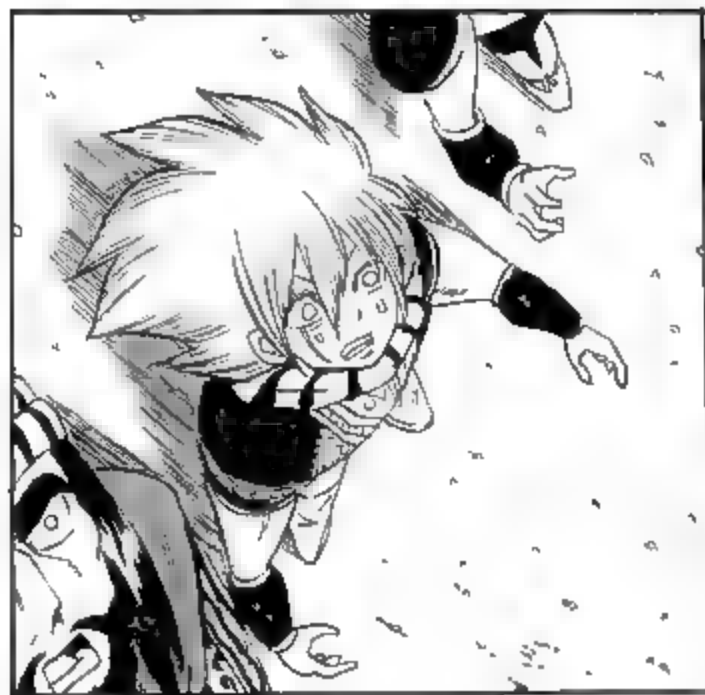
ピシッ

ぎゃああ

ギャあ
わああ

あっ
オワタ

トン
はっ!!

どういうつもりだ
我が娘よ
我が娘？

私はただの娘さんなどではない
魔王の一人娘だ

勝手に結婚させられそうになり家出してきたのです
もしかして

あの逃げてった魔族はあの子が追い払ったのか…

その方を殺してはいけません
その方は
私の愛した人

は？

なんだとそいつは人間
まして勇者だぞ

なんといってもイケメン
魔族のブサイクとは月とすっぽん

戦争を終わらせたある一人の勇者の物語である

断らないと

断らないと…

THE END

外池先生の次回作に、是非是非ご期待ください!!